

平成 30 年 1 月 12 日現在

年末年始の本船荷役実績の傾向等について
(H29.12.31～H30.1.4)

◎昨年との比較

		昨年		
◦年末年始荷役実施港	61 港	(61 港)		
◦荷役隻数	860 隻	(825 隻)	35 隻増	
内訳	コンテナ船	247 隻	(247 隻)	増減なし
	RORO 船	57	(43)	14 隻増
	自動車専用船	6	(11)	5 隻減
	在来船	336	(305)	31 隻増
	その他船	214	(219)	5 隻減

◎傾向

- 昨年と比べ、全体の隻数は増加しているが、6 大港については減少しており、その他港湾の増加によるものである。
- 船型別の実績は、昨年と比較し、RORO 船と在来船が増加し、コンテナ船は例年並み、自動車とその他船は減少している。

平成29年12月31日～平成30年1月4日の本船荷役実績

(隻)

区分	コンテナ船	その他 〔RORO、自動車〕 〔在来船、その他〕	合計
東京	32 (41)	6 (4)	38 (45)
横浜	30 (30)	13 (11)	43 (41)
川崎	1 (2)	18 (14)	19 (16)
名古屋	21 (24)	20 (18)	41 (42)
大阪	33 (35)	57 (50)	90 (85)
神戸	34 (32)	5 (25)	39 (57)
関門	12 (11)	14 (18)	26 (29)
6大港計	163 (175)	133 (140)	296 (315)
千葉	4 (1)	28 (41)	32 (42)
清水	5 (6)	2 (3)	7 (9)
四日市	7 (2)	8 (4)	15 (6)
博多	13 (9)	12 (12)	25 (21)
11港計	192 (193)	183 (200)	375 (393)
その他の港湾 (50港)	55 (54)	430 (378)	485 (432)
合計 (61港)	247 (247)	613 (578)	860 (825)

- 注) 1. ()内の数値については昨年実績
2. 数値は、外航船、内航船の合計値